

YOSHIMURA 株式会社ヨシハラ

プラスチック射出成形・活性水製造装置製造販売

企業名 株式会社 ヨシハラ
代表者 吉原 隆
所在地 安達郡白沢村糠沢字二斗内296
〒0243(44)8960
資本金 1,000万円
HP <http://www3.ocn.ne.jp/yosihara/>
職員数 7人(男5・女2)
事業内容 プラスチック射出成形
活性水製造装置製造販売
主要取引先 神奈川精機(株)・(有)ナガヨシ
企業の特徴

現代取がこのプラスチック射出成形業界に入ったのは、約30年前で親戚の仕事を手伝ったのが契機です。その後、いろいろな業種を手掛けましたが、昭和62年神奈川県綾瀬市でプラスチック成形業として創業しました。創業資金の調達では、初めてのこともありとても苦労し、金融機関取引の難しさを痛感したそうです。

創業したときは、掃除しても綺麗になることのない、機械油で汚れた小さな工場を借り、社長と妻と従業員1名の計3名、設備は成形機2台といった超コンパクトな規模でした。そして製造の第一歩から手掛け、寝食を忘れるほどの忙しさでした。

当時のエピソードには、取引先よりゴルフに誘われワイシャツとネクタイでゴルフ場に行きゴルフウェアがあることを知ったくらい、仕事以外は関心がなかったようです。

取引先にも恵まれ、取引先社長の親身な指導も相俟って徐々に軌道に乗り始めましたが、平成2年に主受注会社が安達郡白沢村に移転したことより、当社も併行し現在地に移転しました。

会社経営については、当初より独自の方針で、年俸制を採用し報酬に見合った仕事をさせることや、作業効率の改善のためには、製造業でありながらも自らの時間管理によって、日中でも専門誌に目を通すことが出来るような社員育成を念頭に置いてきました。

また、パソコンについては時代を先んじて導入し、経営管理を徹底してきました。今後についても、パソコンソフト業者に、社屋の一室を無償貸与し最先端の情報通信技術を共有し、環境変化のスピードに対応できる機動性や柔軟性をもちたいと検討中にあります。

創業以来、“任して、任せず”を座右の銘とし実践しています。

意味は「任された方は、任されたからといって何でもやれるとは思ってはいけません。任せてくれた人に報告を欠かさず、安心してもらう気持ちが大切だ。一方、任せた方も、ほったらかしにしてはいけません。任せた人以上に真剣に考える必要がある。そうしてお互いに信頼感が生まれてこそ良い仕事ができる。」

現在まで社長自身が行ってきた社員育成の功もあり、社員との信頼関係の絆により、一度も赤字決算になったことはないそうです。

当初はプラスチック成形部門だけでしたが、環境事業部門を4年程前に増設しました。以前より環境問題、特に「水」には、とりわけ関心がありました。

最近「活性水」とが「機能水」という言葉をよく耳にします。活性水とは、酸性イオン水・アルカリイオン水の特性を持ち、生命体に調和するようにし自己治癒力を高め、美容だけでなく健康にも良い水です。

水の活性化としては、少なくとも「電磁波エネルギー」「電磁気エネルギー」「機械的エネルギー」「放射線エネルギー」「赤外線エネルギー」等々10種類が挙げられます。

当社の浄水活性装置「アグアガイア」は、多孔質に各種の情報をインプットし酸化還元炉で焼成した人造セラミックの磁気部分で、水により以上の共鳴振幅と微弱電流で安定を図る方法です。

開発にあたり、ランニングコストが要らない長寿命でかつ安全で美味しい水を基本とし、各社の発表してきた数多くの実績以上の効果を証明するため、4年の歳月を費やしてきました。

「アグアガイア」は、家庭内水環境改善による健康の維持と、産業用水環境の改善による農作物の品質改善、工業生産におけるコスト削減・環境負荷低減等々と、多種多様の改善に役立てることが出来ると確信しています。

